

令和5年度 事業報告書

嘱託業務、地図作成業務等の受託業務に対し誠実に取り組み、新規受託業務についても官公署との協議を重ね、滞りなく業務処理を行うことにより、公共事業推進の一翼を担うことができた。また、将来の業務受託に向けて、官公署と意見交換等の活動を継続して行った。

加えて、昨今の情勢を鑑み、協会組織をこれからの時代に合致するための道筋をつけた。

1. 総務関係

(1) 社員総会、理事会等各種会議の準備、設営

- ・会務報告の「会議関係」に記載のとおり開催された社員総会、理事会、執行部会、区域長会議等の会議について開催の打合せ、資料準備、会場設営等を行った。

(2) 三重県への事業報告、事業計画提出に伴う事務手続

- ・令和4年度の事業報告等の提出について、令和5年9月の理事会で承認され、令和5年9月27日に三重県に事業報告等を提出した。
- ・令和6年度の事業計画等について、令和6年6月の理事会に素案を提出し承認され、令和6年6月27日に三重県に事業計画書等を提出した。

(3) 全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会等の各種会議への出席と他協会との情報交換

- ・会務報告の「会議関係」に記載のとおり、全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会の総会、全国理事長会ならびに研修会に出席した。
- ・同様に中部ブロック公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会の通常総会ならびに会長会・委員会等に出席し、他協会との情報交換を行った。

(4) 関係官公署との連絡・調整

- ・多数の問い合わせや相談等があり、その都度対応し連絡・調整・協議を行った。

(5) 各委員会活動への支援

- ・各委員会の委員長からの要請により、打合せ、資料準備、会場設営等の支援

を行った。

(6) 官公署等の行う防災対策への支援

ア) 街区基準点の管理支援

- ・伊勢市より伊勢市内の街区基準点資料の提供を受けて、目視による点検作業を実施し、令和6年6月18日に伊勢市に報告書を提出した。

イ) 復興支援協定に基づく協力

- ・令和5年9月3日に木曾岬町で行われた木曾岬町防災フェアにおいてブースを設けて参加した。
- ・令和5年11月12日に津市で行われた令和5年度津市総合防災訓練においてブースを設けて参加した。
- ・令和5年11月26日に三重県・鳥羽市・伊勢市総合防災訓練において鳥羽会場にてブースを設けて参加した。

ウ) 復興支援協定の締結推進

- ・令和5年11月21日に川越町と「災害時における応援業務に関する協定書」を締結した。

これにより三重県下全市町締結となった。

エ) 復興支援についての啓発活動

- ・令和5年9月3日に木曾岬町で行われた木曾岬町防災フェアにおいてブースを設けて参加した際に啓発活動を行った。
- ・令和5年11月12日に津市で行われた令和5年度津市総合防災訓練においてブースを設けて参加した際に啓発活動を行った。
- ・令和5年11月26日に三重県・鳥羽市・伊勢市総合防災訓練において鳥羽会場にてブースを設けて参加した際に啓発活動を行った。

(7) 知識の普及啓発活動

ア) 学校への講師派遣

- ・令和5年11月21日に三重県立四日市中央工業高校で三重県土地家屋調査士会と合同で出前授業を実施した。
- ・令和5年12月4日に紀北町立東小学校で測量機器を使用して出前授業を実施した。

イ) 官公署等を対象とした研修会への講師派遣

- ・令和5年6月に三重県県土整備部公共用地課主催の令和5年度用地補償実務

担当者登記研修会について、昨年に引き続き当協会が作成したDVDを提供した。

ウ) 社員、官公署、一般等を対象とした講演会の開催

- ・令和5年11月2日に三重県総合文化センターにて津地方法務局から近総括表示登記専門官・千葉登記官を講師に招き「法務局ではここが変わった！～所有者不明土地問題～」をテーマとして、官公署、協会社員、調査士会会員、一般を対象とした講演会を実施した。

2. 経理関係

(1) 事務合理化の推進と経費の削減

- ・インボイス制度開始に伴い、登録の有無により支払いを分けた。
- ・さらなる事務合理化の推進を目指し、余分な経費がないか精査した。

(2) 予算管理の徹底

- ・見積額提出率一覧表を作成し、理事会において業務処理理事に社員への概算見積の提出を要請し、受託残見積額の把握に努めた。

(3) 公益法人会計基準に則した会計処理

- ・公益法人会計基準に則した会計処理の徹底に努めた。

3. 業務関係

(1) 受託業務の拡大

- ・令和5年4月1日から令和6年3月31日において、国関係4機関、独立行政法人関係1機関、三重県関係9機関及び25市町36機関の計50機関と契約締結し、内47機関から受託した。三重県工業研究所、御浜町については、今回初めて受託した。

(2) 官公署への公共嘱託登記手続き等の啓発活動の推進

- ・各区域において、三重県をはじめ契約締結市町の未登記処理等に関する相談・協議を行った。

(3) 地籍調査事業の推進

- ・鈴鹿市、津市、名張市、伊勢市、志摩市、玉城町、紀宝町から地籍調査事業E工程・GE工程・H工程を受託し、全体で2.37㎢、7,212筆の調査を実施した。

- ・令和5年7月12日に玉城町役場で行われた、第11回伊勢志摩地域地籍調査連絡協議会に出席し、伊勢志摩地区の官公署と意見交換を行った。

(4) 法務局備付地図作成業務の支援

- ・登記所備付地図作成作業（津市栗真町屋町ほか地区）を受託し、2年目作業を完了した。
- ・津地方法務局から次年度地区の「基準点配点予定図作成支援業務」を受託し、業務を完了した。

(5) 研修会の開催

- ・令和6年5月24日に三重県総合文化センターにて各市町の地籍調査担当者と地籍調査に関する意見交換会を開催した。
- ・令和6年6月7日に三重県総合文化センターにて「旧法定外公共物に関する境界確定事務等取扱要領の改正」「四日市市狭あい道路中心立会業務委託」に関する社員研修会を開催した。